

# Cortellis Regulatory Assistant リリースノート

機能リリース日：2025年9月30日

## 概要

Regulatory Assistant は、Cortellis Regulatory Intelligence に新たに追加された AI 機能であり、会話型のアプローチによりユーザーの規制コンテンツへのアクセスを革新します。会話型インターフェースを活用することで、規制の専門家は自然な形で質問を行い、完全な引用付きの詳細な回答を得られるようになります。本サービスは信頼性の高い Cortellis Regulatory Intelligence の高品質なコンテンツのみを参照し、調査の迅速化、意思決定の強化、実用的なインサイトの提供を実現します。

## 主な機能

- 会話型インターフェース：規制に関する質問を自然な形で投げかけ、関連性の高い厳選された回答を取得。追問することで回答の更なる掘り下げが可能。
- 引用付きの記述的な回答：AI 生成の要約とソース文書へのリンクで規制要件を理解。
- 文書発見：関連性の高い上位 3 文書または特定の IDRAC 番号を迅速に特定。
- 要約機能：ワンクリックで長文文書の要約が可能。
- 多言語対応：質問の言語設定に応じた回答を提供
- チャット履歴：最大 500 件まで最近の会話履歴を参照可能

## アクセスとオプトイン

規制アシスタントはデフォルトでは有効化されていません。可能な場合はアカウントレベルで AI 規制アシスタントを有効化してください。オプトインについてはカスタマーケアチーム ([Ish.support@clarivate.com](mailto:Ish.support@clarivate.com)) までご連絡ください。

## 制限事項と留意点

- コンテンツ範囲：回答は Cortellis Regulatory Intelligence 内のコンテンツに限定され、お客様のライセンスに準じて提供されます。要件理解を目的とした質問において、製品およびコンプライアンス・検査領域をカバーするコンテンツは除外されます。

- 文書バージョン：「要件の理解」を目的とした質問への回答では、最終版かつ有効なバージョンの文章のみが引用され、ドラフト版は除外されます。すべての回答において、旧版の文書は引用から除外されます。
- 非対応ユースケース：国や地域間の要件比較、草案版と最終版などの文書バージョン比較、および複数の情報源（6つ以上）からの回答集約を必要とする質問には、現在対応していません。
- チャット履歴：質問履歴から削除した質問については、UI 上から永久に消去されます。
- セクション別引用：文書が非構造化の場合、セクション別引用やソーステキスト抜粋が利用できない場合があります。セクション別のリンクナビゲーションについては 2025 年 Q4 中に機能強化としてリリース予定です。
- 文書要約：文書特定前の直接的な要約リクエストは 2025 年 Q4 中にリリース予定です。ワンクリック要約機能は、回答後の「ソース文書」リストから一般リリース時に利用可能となります。

## 現在確認されている既知の問題

多言語サポート：アラビア語翻訳の書式に問題が発生しています（例：箇条書き記号がテキストの反対側に表示される）。右から左へ読む他の言語にも影響する可能性があります。回答内引用に含まれる原文テキスト抜粋は翻訳されず、元のソース言語で表示されます。

検索精度の改善：特定の日付が言及されている場合の検索問題が確認されています。関連する専門家レポートセクション内の参照が常に含まれない場合があります。

セクション固有の引用：引用文書が当社のインデックスで構造化されている場合、セクション固有の情報が含まれます。この作業は継続的に実施中です。構造化されていない文書が参照されている場合、情報は限定的となる可能性があります。

## サポートとフィードバック

各会話の終了後、フィードバックは Regulatory Assistant インターフェース内で直接入力できます。詳細については、こちらの [FAQ 文書（英語）](#) をご参照ください。ご質問や詳細な製品フィードバックは以下までご連絡いただけますと幸いです。 : [lsh.support@clarivate.com](mailto:lsh.support@clarivate.com)